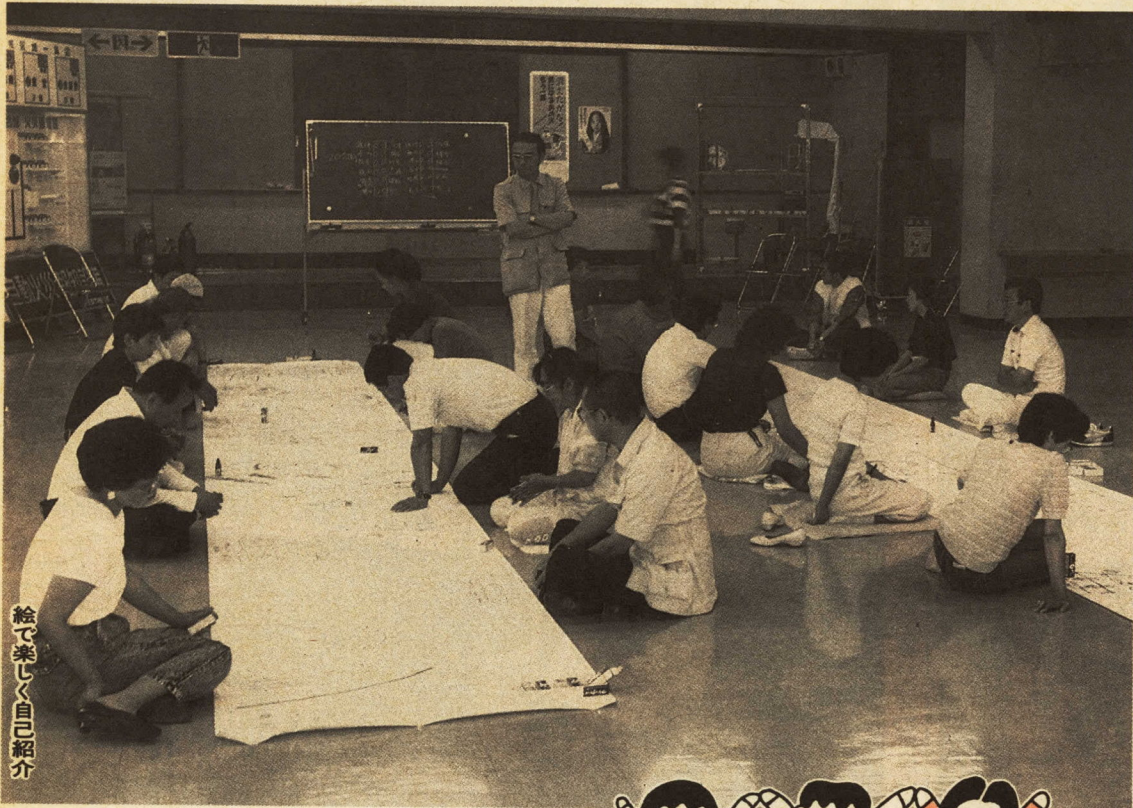




人口	世帯	(6月1日現在)
人口	189,728人	(前月比+155人)
世帯	58,952世帯	(前月比+135世帯)



絵で楽しく自己紹介

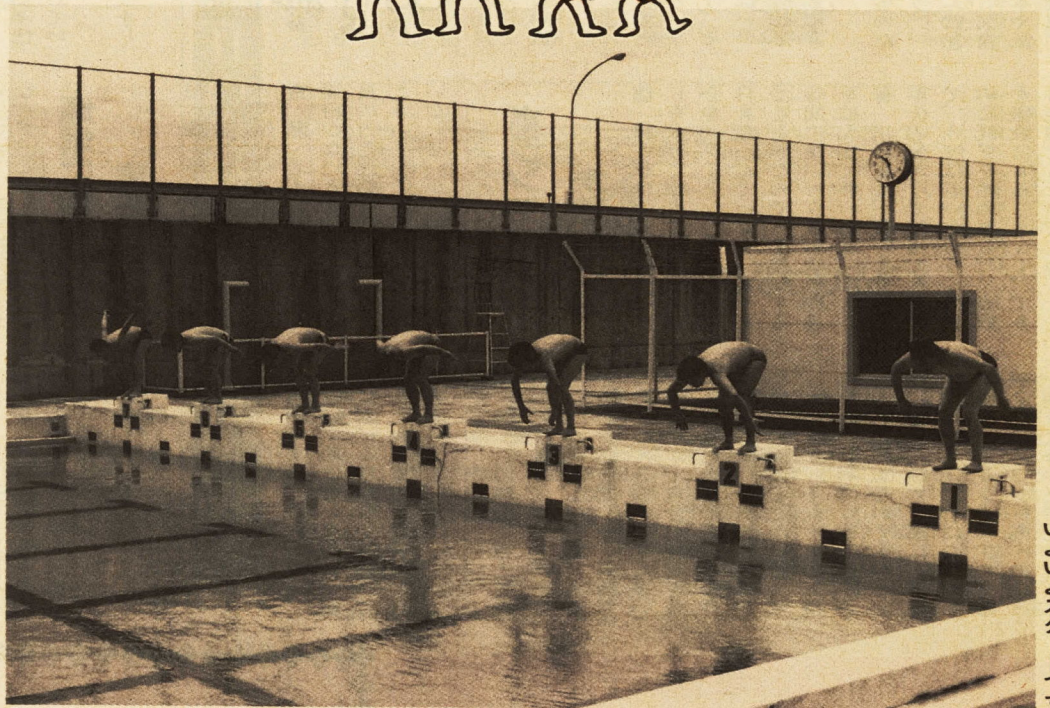
# 共に手をつないで 市民と職員の共同研修が

六月二十日に消防本部会議室で、市民の方々と市職員が共同して『まちづくり』を考える研修講座が開催されました。研修には、川西地区の市民の方十五人と市職員八人の合計二十二人が参加し、まず参加者全員が自分を表現する絵を描き自己紹介しました。

当日はあいにく雨が降っていましたが、城址公園内で目隠歩行をしたり、手で樹木の感触を確認したりして、五感を研ぎ澄ます訓練も行いました。そして、川西地区の居住環境について、いくつかのグループに分かれ熱心に話し合いが続けられました。



# いよいよ夏本番 プール開き



いよいよスタートです

梅雨の合間に青空がのぞき、絶好の水泳日和に恵まれた今日一日、御幸の浜プールでプール開きが行われ、海水浴シーズンの到来を告げました。

この日は、御幸の浜プールに御幸の浜、国府津そして江之浦海水浴場などの関係者が集まり、期間中の無事故を誓った後、小田原水泳協会による模範競泳が行われ、涼しげな水しぶきをたてて華麗な泳ぎが披露されました。

これから暑さが増し、市内の小中学校が夏休みに入る頃になると、色とりどりの水着を着た人たちが、今シーズンもまた一段とにぎわつていしょう。

## 自分たちの手で

## 成人式の運営を

来春成人式を迎えるみなさん、自分たちの手で成人式の企画、運営、司会などをしてみませんか。

市教育委員会では、運営に参加していただく新成人を募集しています。一生に一度の成人式。フレッシュでしなやかなあなたのセンスで思い出される企画をしてみましよう。

◆募集人数 10人

◆応募資格 昭和43年4月2日〜44年4月1日に生まれた市内在住の方

◆申込み 7月30日までに

電話で青少年課育成係

(☎1724)へ。

## 城下町

## 小田原夏まつり



今年も恒例の城下町夏まつりが、城内スポーツレクリエーション広場(スポレク広場)を中心に盛大に行われます。

24日まで

◆7月24日(日)

○みこしパレード(弁財天通り横小路から出発し、後のコースはちょうちん踊りと同じ)

○郷土芸能(城内スポレク広場)

◆8月12日(金) ○大松明と線香まつり(御幸の浜海岸)

◆8月15日(月) ○小田原海上花火大会(御幸の浜海岸) \*雨天・強風の場合は17日(水)に延期

◆問い合わせ

観光協会 ☎250002

観光課 ☎1521

店(城内スポレク広場II)

○チビッコ広場・緑日模擬

○小田原ちょうちん踊り(城内スポレク広場一弁財天通り)

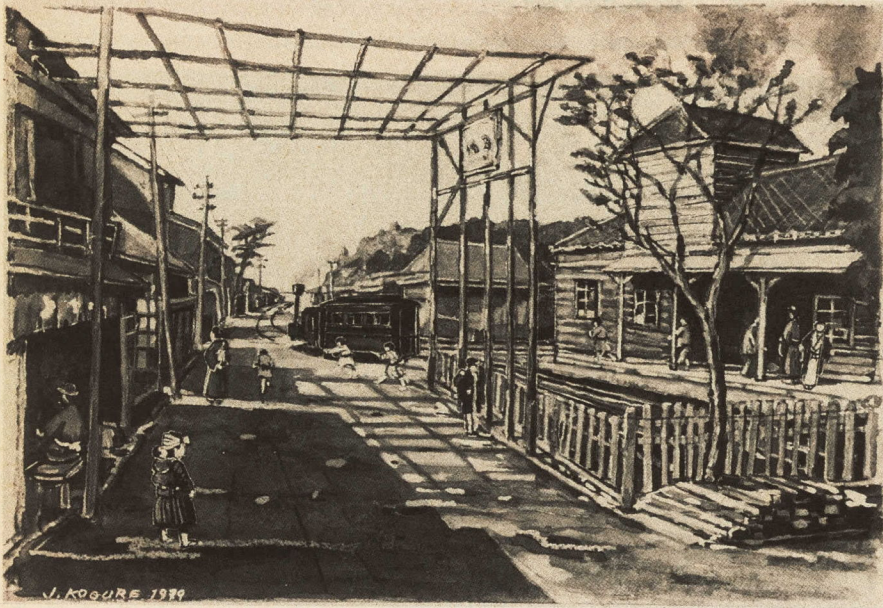
○小田原駅前町線(お城通り)

○小田原ばやし・盆踊り(城内スポレク広場)



# 小田原スケッチ今むかし ④

絵と文・小暮 次郎



今ほもう幻と消えた人車と軽便鉄道だが、昔はその小田原駅は早川口の一角、旧岡部医院のところにあった。起源は明治二十九年、甲州(山梨県)人、雨宮敬次郎が創設した豆相人車鉄道に始まり、その後明治三十九年、蒸気によって動力化されて熱海軽便鉄道に変更されたが、大正十二年九月一日、関東大震災(当時熱海線は国府津、真鶴間が完成し運行していた)の大被害を契機に廃線となった全長一十五キロに及ぶ私鉄である。

私は、大正初期の子どものころ、十字町の天神山に住んでいたので、毎日のように駅

前に来て軽便を見るのが楽しみだったが、当時機関車から吐き出す石炭特有の悪臭や煤煙がこの界限には独特の雰囲気が漂っていた。

おもちゃのような機関車が、定員二十五人くらいのマツチ箱みたいな小さな客車をただ一面引くだけで、また、ねぎ坊主の形をした頭でっかちな煙突は実にユーモラスなものであった。

国府津からの電車が着くと伊豆方面への湯治客はみなここで降りるので、その一時は活気ついた駅前風景があった。駅前には、入木亭、朝陽軒、さかいやなどの待合所兼旅館が並び、中でも入木亭に

いた小田原名物「女よっちゃん」という男の客引き番頭の話は有名であった。

いつも着物姿の女装で女の声音を使い、客の顔を見ると「あーら、どんな様、よーこそいらっしやいませ。そのお荷物お持ちいたしますわ」と愛嬌をふりまき、それをひたたくようにして客を強引に待合所内に連れ込むのである。これは当時を知る古老にとっては今更ながら懐かしい昔話の一つであろう。

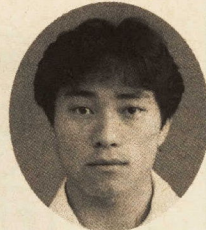
当時の軽便は、時刻表によると熱海までの所要時間



国道側から御殿(おうまや)小路を望む

## 人車と軽便鉄道 駅前には名物客引きも

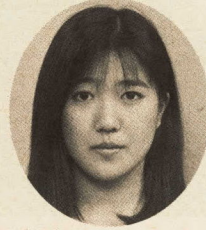
## 北方領土 明日の復帰へ今日の声



岸 義貴さん



高橋美菜さん



養宮あずささん

## チュラピスタ

### 派遣青少年決まる

### ホームステイで国際交流を

小田原海外市民交流会では、アメリカ合衆国チュラピスタ市への派遣青少年を募集してきましたが、選考の結果、次の三人の方が派遣されることになりました。

○岸 義貴さん(きし・よし たか) 十八歳 国府津在住  
○高橋美菜さん(たかはし・みな) 十八歳 久野在住

○養宮あずささん(のみやあずさ) 二十歳 荻窪在住  
派遣期間は、七月二十五日から八月十一日までで、チュラピスタ市民の家庭にホームステイをします。この交流を通して相互理解と国際親善を図り、両市の友好も一層深まることとします。

なお、この三人は八月十一日にチュラピスタからの青少年

### 募 集 し ま す

### 受入家庭など

交流会では、チュラピスタからの青少年の受入れにあたり、観光案内やホームステイに協力していただける方を募集しています。ふだん着の国際交流に興味のある方は事務局(市役所文化室・☎1703)までご連絡ください。



小田原の魅力、自然、歴史、文化などについて、日ごろ身近で感じていることを市長に伝えてみませんか。

また、今の小田原にキラキラしたところがあれば、若い世代で素敵に変えるアイデアを、話し合いの中から一緒に考えたい。

## 親子で公共施設見学を

夏休み

### ゴミの行方もわかるぞ

夏休みの一日、私たちの生活を支えている公共施設を見学する会を開きます。家族で友だち同士で是非ご参加ください。

夏休み 親子で公共施設見学を  
生活を支えている公共施設を見学する会を開きます。家族で友だち同士で是非ご参加ください。

夏休み 親子で公共施設見学を  
生活を支えている公共施設を見学する会を開きます。家族で友だち同士で是非ご参加ください。

## おしらせ・おしらせ・おしらせ・おしらせ

### 古文書講座 受講生を募集

小田原市史編さん事業は、いよいよ来年3月「小田原市史」の初巻・近世史料編を刊行します。

これに向けて文化室では、古文書の収集、編集作業や、市民のみならずから昔の小田原の話を聞いたりときまじまな作業を進めています。この事業の一貫として、これまで集めた古文書を基に、みなさんに郷土の歴史に親しんでいただくための「古文書講座」を開講しています。

大変好評だった昨年度の近世入門編に続き、今年には近世文書の中級編として開講します。初めての方でも十分理解できる講座内容ですので、是非ご参加ください。

◆日程 8月3日(水) 6日(土) 10日(水) 13日(土)  
各日午後2時～4時

◆講師 内田哲夫さん(県立高浜高校教諭・市史編さん専門委員)

◆定員 40人(先着順)

◆会場 中央公民館会議室

◆受講料 無料

◆申込み及び問い合わせ 7月20日までに文化室市史編さん係(〒250小田原市荻窪300 ☎1702)へ、電話またははがきでお申し込みください。

種別	連絡先(電話番号)
警察署	110番
消防署	119番
小田原救難所	(22)4475 及び (22)8021 夜間 小玉宅(23)0843 休日 境宅(22)9736
前川	五ッ浦漁業(株)梅沢漁場 0463(7)1177 夜間・休日大曾根宅(43)1507
地元	①国府津 酒匂・国府津漁協(47)3251 ②小八幡 夜間 朝倉宅(47)3346 ③酒匂 休日 椎野宅(47)2724
本町	湯川宅 (22)7653
早川	久保田宅(五郎丸)(23)2532
江之浦	小崎宅(一吉丸) (29)0211 夜間休日 (29)0212

### 農地を造成する 方は必ず申請を

市では、市街化調整区域内における農地の造成が適正に行われるよう、このたび「農地造成指導要綱」を制定しました。これは、農地造成により隣接あるいは近隣へ及ぼす被害等を防ぐことを目的としたものです。

現在、耕作している農地又は

### 海 の 事 故

レジャーシーズンを迎え、海での事故が心配されます。ちよっとした油断が思わぬ事故につながります。

禁止事項や注意事項は必ず守り、気象状況・波浪状況や

### 高波の時の救助は小田原救難所へ

小田原地区の水難救助緊急連絡先は表のとおりです。

### 気を付けよう

自分の体の調子にも十分注意してください。

もし、水難事故が発生した場合、いち早く救助の連絡をとり、大事に至らないようにしましょう。

小田原地区の水難救助緊急連絡先は表のとおりです。

# 中堀の復元工事が

## 今年度は住吉橋の橋台跡を



市では史跡小田原城跡の整備事業として中堀の復元工事を実施しています。

今年度は、中央連絡所の北約三十メートルのところで、左方の凸形の部分が復元する橋台跡

元工事を行います。

ここは昭和六十年に行われた発掘調査で、江戸時代に架けられていた「住吉橋」の橋台跡が発見されたところで、凸形に突き出していました。しかし残念なことに、先の方は崩れてしまっていました。

今回の復元工事では、高さ四メートルで、約百三十平方メートルの範囲を積み直す計画です。

文化財の整備事業なので、

復元工事は残っている遺構をできるだけ破壊しないように細心の注意を払って行います。また、必要に応じて調査も行います。実際の工事は次のように進めます。

可能な限り当時の姿に戻すことを目標に、積み石で堀の底に転落したものは元の位置を確定して積み直します。しかし、角の石等で失われてしまったものについては、新たに石を当時と同じように加工して使います。復元工事には普通の石積みとは違う特別の技術が必要で、非常に手間がかかります。

◆問い合わせ 文化財保護課 城跡整備係 ☎1718

わたしの提案は休みます。

# ぼくの学校 わたしの学校

酒匂 中学校

36



松林の中がマラソンのコースです

校舎の南には酒匂中の自慢の一つ、松林があり、数えきれないほどの松の木が生えています。

近くには海もあり、今年の三月には設備の整った新校舎もできました。

このような環境の中で、私たちは勉強や運動にはげんでいます。

また、こうした恵まれた環境の中で、九つの運動部と五...

この文化部が活動しています。どの部も毎日、先生と一緒にがんばっているのです。だいたいがついてきました。

その他にも、私たちの学校では、月に一度松林の中を男子二キロ、女子一キロのコースを走る林間マラソンというものを行っています。これは私たちがだけでなく、先生方も体力作りの一環として、一緒に走ってくださっています。

また、生徒会活動も活発で、その内一つに「生徒集会」があります。これは、部活動以外にも他の学年との交流の場をつくらう、ということから始められたものです。月に一回、全校の生徒が集まってさまざまな集いが開かれ、交流を深めています。

加えて、一円募金も行っています。これは、生徒が毎月一回募金して、そのお金で図書室などに飾る花をとおう、

というもので、毎月一日(二日が休みの場合は十一日、十一日も休みの場合は十二日)に行っています。

また、九月には、全校生徒と先生方が一緒に海岸清掃を行います。始める前にはうんざりするほどあったごみも、みんなで一生懸命に拾い始めるとみるみる減っていき、終わるころには見違えるほどきれいになっています。

そして、こうしたさわやかな校風の上に、新校舎が建ちました。四階建ての校舎で、日当たりも風通しもよく、各教室もいっそう広くなっています。

よりいっそうすばらしい学校にしていきたいです。

(生徒会)

## おしらせ・おしらせ・おしらせ

### 市民会館が 休館します

市民会館は工事のため次の期間は休館します。

本館は、7月26日(火)から8月31日(水)まで。大ホールは8月5日(金)から8月31日(水)までです。

なお、事務室は工事のため食堂東側の展示室に移転しますが、平常どおり受付等の事務を行います。

◆問い合わせ 市民会館 ☎7146

### 飼い猫を かわいがろう

猫は家族の仲間です。猫を飼うときには近所に迷惑を掛けないように、愛情をもって飼いましょう。

安易に猫を捨てる人がいますが、それはみんなに迷惑を

◆問い合わせ 土木管理課 ☎1552

### 円高対策融資の 利子補給制度を

円高対策特別融資利子補給制度は、今年度も引き続き実施します。神奈川県円高対策特別融資又は中小企業国際経済調整対策特別融資をお受けの事業者は、7月30日までに申請書を提出してください。

◆問い合わせ 商工課商業係 ☎1511

### 市の融資制度を ご利用ください

市内の中小企業者を対象に事業資金の融資を行っています。

◆中小企業小口資金  
○運転資金 貸付限度額300万円 期間4年以内(6か月据置き含む) 年利4.60%

○設備資金・運転設備併用資金 貸付限度額500万円 期間4年以内(6か月据置き含む) 年利4.80%

○申込み 商工課商業係  
◆中小企業中元資金

掛けることになり、飼えなくなったら、保健所または市内の定点引取場所を持ってきてください。

◆問い合わせ 生活環境課 ☎1486

### 公道に出た 樹木はせん定を

お宅の生け垣などは、道路や歩道の上に覆いかぶさったり、はみ出したりしていませんか。

これは、人が歩くのに邪魔になったり、自動車の通行の妨げになったりしてしまいます。また、交通事故などの要因にもなりかねません。

枝切りやせん定をして、道路も歩道も常に見通しの良い状態になるようにご協力ください。

◆問い合わせ 土木管理課 ☎1552

### 年金の現況届は 誕生月に出そう

老齢年金、通算老齢年金、老齢基礎年金を受けている方は、毎年1回誕生月に現況届を提出してください。(年金受給期間が1年を経過して)

◆問い合わせ 商工課商業係 ☎1511

## 伝言板

郵便事業で 料理教室を

郵便事業の一環として今年度2回目のカルチャー教室「夏バテ防止のスタミナ料理」

◆申込み はがきに住所氏名、年齢、電話番号を明記して申し込んで下さい。

◆申込先・問い合わせ 小田

### 水の週間 8月1日~7日

8月1日は「水の日」です。水は限りある資源です。これを機会に、今一度水を見直し、豊かな暮らしに役立てるように心掛けましょう。

小田原市水道局

家庭の水道の蛇口が故障したり、水道管が破裂したときには、管工事協同組合の水道修理センターへ修理を依頼してください。公認業者でなければ修理できません。特に希望のある場合は、公認業者に直接申し込んでください。

公道内の水道管は市が修理しますので、漏水箇所を見つけたら工務課維持係へご連絡ください。なお、宅地内は有料です。

蛇口パッキンの取替えは自分でもできます。水道材料店でパッキンを買って、メーター器内の止水栓を止めてから修理してください。

◆問い合わせ 水道修理センター ☎3720 工務課 ☎1667 (夜間 ☎2554) なお、桶地区は県営水道ですので、詳細については、県企業庁水道局二宮営業所(☎046378111)へお問い合わせください。

理」を次のとおり開催します。

◆日時 8月3日(水) 午前10時~午後1時30分

◆会場 崎村調理師専門学校(城山2-1-9)

◆講師 崎村調理師専門学校 校務主任 浅羽利子さん

◆受講料 500円(材料費の一部負担分)

◆定員 50人(先着順)

◆申込み はがきに住所氏名、年齢、電話番号を明記して申し込んで下さい。

◆申込先・問い合わせ 小田

◆会場 志澤七階

◆問い合わせ 同店 ☎22438

富士山の 写真展を開催

市教育委員会が後援する写真展「富士山とわたし」が開催されます。是非お出掛けください。

◆日時 8月5日(金)~8月10日(水)

◆会場 志澤七階

◆問い合わせ 同店 ☎22438